

Xilinx Zynq搭載中華激安FPGAボード EBAZ4205 を使って、FPGAでEthernetによる通信を行う方法の解説をします。
(Zynqですが、Armコアを使わずPL側のみで通信します)

対象ボードは100BASE-TXの接続しかできないですが、FPGA上でEthernet～ARP, ICMPのプロトコルを扱い、PCと通信してpingに応答 (ICMP Echo Reply) を返すくらいはできるようになります。
応用すればもっと高速な接続ができるボードでも同様のことが可能です。

こんな人におすすめ:

- マイコンでEthernet触るのに飽きたのでFPGAでやってみたい
- 例の激安FPGAボード買ってみたけど積んでる